

質 疑 回 答 書

平成30年4月11日

回答者 鳥取県農業共済組合
組合長理事 坂本 昭文

工事名 鳥取県農業共済組合西部支所等 新築工事

上記工事の設計図書及び現場説明について質疑がありましたので、下記のとおり回答いたします。

番号	図面番号	質疑事項	回答
追加報告 1	A-26 A-27	外構図及び撤去配置図に、別途工事と記載のあるものは、本工事ではないことを注意すること。キュービクルの基礎は本工事である。	
追加報告 2	A-27	現地解体工事が完了したことを受け、別途工事の舗装解体範囲と既存電気マンホール、排水ますの処置に変更がある為、撤去配置図を差し替える。	A-27 撤去配置図差替え (変更部分は全て別途工事です。)
追加報告 3	A-26	北側の水路は近隣の農業用水路を兼ねる為、別途工事のうち北側水路及び擁壁工事は、今年の9月末以降の施工となる。	
追加報告 4	A-26	図示の通り、家畜診療所を使いながらの工事となる。安全対策はもちろん、断線・断水が無いよう注意して工事を行うこと。	
質疑 1	S-01	明細 P16 圧接 1 式が計上してありますが、構造特記 S-01(2)鉄筋では SD345 重ね継手と明記があります。 圧接継手と考えてよいでしょうか。	重ね継手です。
質疑 2	S-06	明細 P17 生コンクリート FC21, SL15 は、基礎、土間、犬走りとなっていますが、S-06 特記事項では土間コンクリート FC18 の明記があります。 すべての建物において土間、犬走りについては FC18, SL15 としてよいですか。	車庫棟は FC21 とし、 事務所棟は FC18 としてください。

番号	図面番号	質疑事項	回答
質疑 3	S-01	明細 P17 生コンクリート FC21+3, SL18 は、立上りとなっており構造体強度補正が見てあるようですが、構造特記 S-01(1)コンクリート腰壁には構造体強度補正が見てありません。 構造体強度補正ありとしてよいですか。	有としてください。
質疑 4	S-14	基礎リストの符号 H, Df について符号部分がわかりません。指示願います。	Df=GL-基礎底、 H=基礎天-基礎底です。
質疑 5	S-14	土間配筋詳細図 fg の端部の納まり及び鉄骨柱脚プレートとの取り合い等が不明瞭です。指示願います。	高さ方向については、下端筋はベースプレートより上に上げてください。 左右方向については柱手前で主筋を曲げてください。